



京山だより

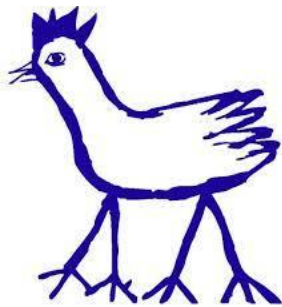
平成29年10月18日

第7号

京ヶ瀬小学校

食卓を囲む ～心が安定するところ～

校長



十数年前テレビで放映された内容の一部で、幼い子どもが描いた絵が忘れられません。足が4本あるニワトリや切り身の魚が海を泳いでいる絵でした。さらに、次のようなコメントをつけて紹介された絵が衝撃的でした。

「小学生が描いた二枚の絵があります。一枚には、家族が向かい合って食卓を囲み笑っている人物が描かれています。もう一枚の絵は、食卓を挟んで家族が背を向けている人物が描かれています。しかも顔が描かれていません。」

この番組は、ある地方の田園地帯で育った子どもと都会で育った子どもが、それぞれの家族がご飯を食べている様子を描いた絵を比較するというものでした。研究をしている大学教授の話によれば、その背景には次のような違いが見られたのだそうです。笑っている人物を描いた絵は地方の田園地帯で育った子どもの絵でした。その子は、おじいちゃん、おばあちゃん、両親、そして複数の兄弟、姉妹という家族構成の中で育ち、ご飯を食べるときはいつも家族と食卓を囲んで一緒に食べるという環境で育っていました。一方、家族が背を向け顔のない絵を描いていた絵は、両親が共稼ぎで兄弟、姉妹も少ない家族構成で、ご飯はいつも一人で食べる人が多い子どもの絵でした。いわゆる都会育ちの典型的な核家族の家庭で育った子でした。

私が心の教育が重要だと痛切に感じた番組でした。幼児期の教育や食育が再認識されはじめた頃でもありました。心の教育などと言うと、つい難しく考えてしまいがちですが、毎日囲む「食卓」こそが、子どもたちの心を育む大切な場所だということはこの番組を見てあらためて感じました。当時の我が家は子育て真っ最中でしたが、テレビを中心にした食卓でしたし、上の子と下の子では生活リズムが全く違っていたので、この教訓を生かすことはできませんでした。同じものを一緒に食べることは時間とともに味覚も共有します。相手を思って話したり聞いたりすること、大人から子どもに伝えたい家族の伝統など、それぞれの思いも共有できます。いろいろなものを共有できるから大切にしたい場所でもあるのです。家族団らんが、子どもの心を安定させたり、穏やかにさせたりする大本と言っても過言ではありません。安心できる場所があるから、初めてのことや難しいことに挑戦できるのです。ほっとできる場所があるから緊張するところでもがんばれるのです。京ヶ瀬の子どもたちががんばれるのは、安心できる場所がしっかりしているからだと思っています。

いよいよ秋も深まってきました。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋であると同時に、学習に打ち込める秋です。こういう秋だからこそ、子どもの心を穏やかにそして、安定させる環境作りに努めていきたいものです。食卓を囲んでご家族でじっくり読書するなど秋の夜長の過ごし方の一つではないでしょうか。

阿賀野市 小学校 親善陸上大会

6年担任

9月15日（金）に行われた親善陸上大会に、6年生が参加しました。夏休み明けから、各種目のリーダーの子どもたちを中心に、自分たちで考えながら練習に取り組んできました。特にリレーメンバーは、昼休みに自主練習をするなど、向上心をもって取り組む姿がとても印象的でした。

大会当日は、さわやかな晴天のもと、自己ベストの更新や入賞という、それぞれの目標を目指して、精一杯、競技に取り組みました。その結果、個人、リレーともに素晴らしい記録を残すことができました。



京ヶ瀬小学校の看板を背負って、がんばってきた6年生。競技はもちろん、マナーや他校との交流も大切にして活動した経験を、いろいろな場面で全校に広げていきたいと思います。

おうちの方には、前日までの準備、当日の応援など、いろいろとご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

困難克服の全校五頭登山

心耕し部

昨年度は、登山道のコンディションを考え、延期による実施でした。当日の朝は、「延期などあり得ない」ほどの快晴となり、大変よいコンディションの中で終えることができました。



今年度かというと、早朝までは雨でしたが、天気予報は晴れマーク。

テレビでは「よく晴れますよ。」との予報士の言葉でした。「大丈夫、今日はこれからいい天気になるから。」天気については、何の心配もなく登山を実施しました。

1～3年生は烏帽子岩まで、4～6年生は五ノ峰まで、全員の児童が目標を達成しました。目標地点に到達し、下界を見渡すと、所々、雲が広がっていたとはいえ、阿賀野市を一望できる素晴らしい景色が広がっていました。この景色を見た感動は、子どもたちに達成感を味わわせると同時に「小学校時代に五頭山に登ったなあ。」という貴重な思い出のワンシーンとなると思います。



天気ですが、午後になると薄暗い雲が五頭山に向かってきました。そして雨。この雨は断続的に降り続けました。先発隊で登った5・6年生と1～3年生は雨に打たれながらも何とか計画どおり下山。しかし、山頂を目指した上学年部隊で、最後に登山を開始した4年生は、雨による悪路のため下山の行程が計画と大きく変わり、帰校が2時間近い遅れとなってしまいました。保護者の皆様には、ご心配をおかけして大変申し訳ありませんでした。



さて、帰宅してテレビを見てみると、天気予報士が雨について謝罪し、その原因を説明していましたが、何はともあれ、あの最悪のコンディションの中で、けが、事故なく全員下山することができました。すべては保護者の皆様のご協力のおかげであると心から感謝しております。誠にありがとうございました。



5年生 稲刈り

5年担任

9月20日(木)
に稲刈りを行いました。総合の学習
での米づくりで、
5月に田植えをし



てから約4か月がたち、待ちに待った稲刈りでした。
稲刈り用のかまを初めて使う子どもたちは、ドキドキ
した様子でした。コツをつかんでくると、あちこちか
ら「ザクザク」と稲を刈るいい音が秋の空に響いてい
ました。「落ちている稲がもったいない!」と、一生



懸命に拾っている子も
いました。刈った稲の
束をコンバインまで運
び、もみを稲から外す
様子も見学させてい
たきました。

稲刈りを体験したことで、手作業の大変さを実感し、
米づくりの苦労に対する理解を一段と深めることが
できました。「昔の人は全部手作業だったなんて、
すごい。」「時間がこんなにかかるとは思わなかった。」
「機械って、すごく便利。」などと、改めてお米を作っ
てくれている農家の方に感謝し、ご飯を大切に食べな
ければいけないという思いが強まりました。

収穫したお米を使わせていただいて、学年行事で収
穫祭を行うのが楽しみです。



子どもたちの学習のため
に田をお貸しいただき、こ
こまでお世話をしてくだ
さいました。Y様に感謝いたします。

どうも、ありがとうございました。



ごずっちょとの記念写真、「ハイ、ポーズ。」

【2学期これからの主な予定】

10月26(木) 市音楽祭: 4年参加

【11月】

1(水) 全校朝会

6(月) 口座振替日

個別懇談 ~9日(木)

10(金) 安全の日(街頭指導)

15(水) 学校関係者評価

24(金) 児童会・京小祭り

28(火) あがの子ども未来フォーラム

いじめ見逃し0スクール集会

【小中連携事業】

京ヶ瀬中・秋桜祭に参加しました。

昨年度から、京ヶ瀬中の秋桜祭に参加
させていただいています。今年もおおよ
そ40人の子どもたちが、中学生と一緒
に「わくわく玉入れ」を行いました。来
年も多くの子どもたちが参加し、中
学生との交流を深めてほしいと思
います。



小中連携種目「わくわく玉入れ」



ごずっちょも応援。赤勝て! 白勝て!